

「英語Ⅱ」学習指導案

茨城県立竹園高等学校
教諭 植木 明美

1 日 時

平成24年2月28日(火) 第6限(14:35~15:30)

2 学 級

普通科 第2学年6組 (39名)

3 学 級 観

文系のクラスで、静かで落ち着いた雰囲気である。生徒は素直で、真面目に授業に取り組む姿勢が身に付いている。また、ペア・ワークやグループ・ワークなどにおいて、共に学ぼうとする姿勢がある。

4 教 材

教科書 CROWN English Series [Ⅱ] (SANSEIDO)
Lesson 6 Mysteries of the Mona Lisa

5 単元の目標

ミステリアスな名画として知られる「モナ・リザ」に関する英文を用い、本文中の表現を使って要約文を作成するとともに、本文の内容に関する対話形式のロール・プレイができるようになる。また、今後導入するディベート活動に必要なスキルを伸ばす。

6 指 導 計 画

| 指導内容 | 配当時間 |
|--|-----------------|
| 本文全体(セクション1-4)を速読し、概要をつかむ。概要把握の確認として、生徒が各セクションにタイトルをつける。 | 1時間 |
| セクションごとに内容を理解し、新出の単語・熟語・表現を習得するとともに、ディベートの試合に必要なスキルを伸ばす。 | 7時間 (本時6時間目) |
| 絵画モナ・リザがミステリアスであるか否かについて、2人一組で肯定側と否定側に分かれて、ミニディベートを経験する。 | 1時間 |

7 本時の目標及び評価規準

(1) 目標

ア ペア・ワークやグループ・ワークに積極的に参加し、相手の意見を尊重しながら自分の意見を主張する。

イ 本文中の表現を利用しながら、自分の言葉で本文の要旨を口頭で伝える。

ウ 相手の意見に対して適切な根拠をもって反論するとともに、相手の発言の不明確な部分については質問をして確認する。

エ 本文の内容を的確に理解するとともに、相手の主張を聞いて要点をメモにまとめる。

オ 賛成や反対の意見とその根拠を提示する際の表現やマナーを理解する。

(2) 評価規準

| | | | |
|----------------------|-----------|-----------|------------------|
| ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | ②外国語表現の能力 | ③外国語理解の能力 | ④言語や文化についての知識・理解 |
|----------------------|-----------|-----------|------------------|

| | | | |
|---|---|---|---|
| <p>ペア・ワークやグループワークに積極的に参加し、相手の意見を尊重しながら自分の意見を主張している。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 本文中の表現を利用しながら、自分の言葉で本文の要旨を口頭で伝えることができる。 相手の意見に対して適切な根拠をもって反論するとともに、相手の発言の不明確な部分については質問をして確認することができる。 | <p>本文の内容を的確に理解するとともに、相手の主張を聞いて要点をメモにまとめることができる。</p> | <p>賛成や反対の意見とその根拠を提示する際の表現やマナーを理解している。</p> |
|---|---|---|---|

8 本時の展開

| 時間 | 指導過程 | 生徒の学習活動 | 教師の活動 及び 指導上の留意点 | 主な 評価の観点 | 評価 方法 |
|-----|---|---|--|--|---|
| 8分 | <p>1. Review (Summarizing) －「モナ・リザ」の持ち主の変遷について、キーワードを使った口頭要約</p> | <ul style="list-style-type: none"> 教師の質問に答える。 提示されたキーワードを用い、ペアで口頭要約する。 | <ul style="list-style-type: none"> 発問をして生徒の内容理解を確認しながら、必要に応じてヒントを与える。 口頭要約を支援する。 | <p>本文の内容を的確に理解しているか。 (③)</p> <p>本文中の表現を使用しつつ、自分の言葉で要約しているか。 (②)</p> | 活動の観察 |
| 10分 | <p>2. Giving Opinions －前時に学習した本文中の“The Mona Lisa is a symbol of eternal femininity.”についての意見</p> | <ul style="list-style-type: none"> 賛成と反対の両方の意見を準備する。 相手の意見をメモし、リフレーズした後、根拠を提示して自分の意見を主張する。 相手とアイ・コンタクトをとりながら、一定の距離を保って適切な大きさの声で話す。 | <ul style="list-style-type: none"> 声が小さくなり過ぎず、はっきりと話すよう促す。 | <p>相手の発言のキーワードをメモし、リフレーズしているか。 (③)</p> <p>説得力ある根拠を持って自分の意見を主張しているか。 (②, ④)</p> | 活動の観察 及び ワークシート ディベートの試合 (後日) |
| 10分 | <p>3. Listening & Summary －本文のリスニングと段落ごとの1文要約</p> | <ul style="list-style-type: none"> 本文をCDで聞く。(全体→段落ごと) 第1・2段落の要 | <ul style="list-style-type: none"> 聞き取りが不十分な場合は、何度か聞かせる。 | <p>端的な1文で</p> | 活動の |

| | | | | | |
|-----|---|--|---|--|--|
| | | <p>約を1文で表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで要約文を改善する。 ・各段落の要約文を2組のペアが発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・要約文がうまく作成できないペアに対して支援する。 | <p>要約することができるか。 (②, ③)</p> | <p>観察及びワークシート</p> |
| 15分 | <p>4. Role Play ー設定状況：美術評論家と新聞記者の対話</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・美術評論家の説明の要約文を事前に書いてくる。 ・ロール・プレイの設定を説明する。 [美術評論家] →モナ・リザがミステリアスに見える理由を説明する。 [新聞記者] →美術評論家の説明に納得せずに質問する。 ・美術評論家の説明（モナ・リザがミステリアスに見える根拠）を教科書から探して書く。 ・ロール・プレイで対話を演じる。新聞記者役の生徒は、美術評論家の説明をリフレーズし、疑問点や不明確な点を質問する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさやアイ・コンタクト等について、必要に応じて注意を喚起する。 | <p>美術評論家役 →教科書の内容を的確に理解しているか。 (①, ②, ③) 新聞記者役 →相手の発話をリフレーズし、適切な質問をしているか。 (①, ②, ③)</p> | <p>活動の観察及びワークシート ディベートの試合(後日)</p> |
| 10分 | <p>5. Demonstration ーロール・プレイのデモンストレーション</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・複数のグループがロール・プレイのデモンストレーションを行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各デモンストレーションについてフィードバックを与える。 | | |
| 2分 | <p>6. Wrap up ー次時の予告（ミニディベート）と課題指示</p> | | <ul style="list-style-type: none"> ・ディベートの論題を与え、エビデンスを集めてくることを伝える。 | | |